



**どきどき！ワクワク！**

**いこま国際交流協会スタート！**

11月11日、生駒市南コミュニティセンターせせらぎで、生駒市を中心に外国人教育等の国際化諸事業を推進してきた諸団体や市民グループ約30名が集まり、これまでの経過報告を含めた協議の結果、新たに「いこま国際交流協会」を結成することを満場一致で決定しました。



**賛同人 100名を超える！**

9月20日以降、趣意書に沿って、市内を中心に個人に呼びかけが行われていましたが、11月11日現在賛同人の数は100名に達しました。その構成も、大学・研究機関等の有識者、教員・教育現場、国際交流・NPO団体関係者、市内のにほんご語教室参加者、その他市民各界各層、しかも日本人・外国人の双方から、幅の広い賛同者が集ったことが今回の大きな特徴といえます。

**代表に田淵五十生氏を選出**

賛同人の中から、奈良教育大教授の田淵五十生教授が代表に選出されました。田淵氏は日本国際理解教育学会等に所属し、人権教育、多文化共生教育等の研究と実践活動に尽力されています。



**早期のNPO法人化に向け準備**

協会は、当面任意団体として会員体制や理事会構成等、組織を整備し、近い将来に特定非営利活動法人（NPO法人）として、奈良県知事の認証を受けることを決定しました。それまでに、ミッション（協会の目的）、定款、事業計画、定款等重要な事項の準備を進め、それまでの間は事務局で準備の上、賛同人会議を随時招集し、審議決定することを確認しました。



**事務局長には李和子さん**

事業の推進とともに、NPO法人化に向けた各種の作業・準備等、事務処理の高度化・効率化が避けられないことから、当面の事務局が募られ、自薦・他薦を含めその場で日本人、コリアン、中国人等から8名のメンバーが選出されました。なお一部の事務局については各会からの推薦を待って決定する予定ですが、事務局長には李和子さん（奈良・在日外国人保護者の会生駒代表）が満場一致で選ばれました。事務局スタッフの拡充を行いますので、自薦・他薦をお待ちしています。



**主な活動分野**

同協会は、特定非営利活動法（NPO法）の定義に基づいて以下の分野を主な活動分野と定めます。

- 国際協力の活動(定義9)
- こどもの健全育成を図る活動(同11)
- 社会教育の推進を図る活動(同2)
- 人権の擁護または平和の推進を図る活動(同8)

また主たる事業計画としては

- 1 オリニ会（民族子ども会）活動
- いこま地球クラブ（多文化子ども会）
- 2 母語を含めた相談サービス
- 3 にほんご（日本語）教室
- 4 外国語・文化講座
- 5 各種講演・講師派遣



以上を予定しています。この他にも、高齢者向け企画や研究会なども予定していますが、今後の企画を楽しみにお待ちください。

**今後の予定として**

会議では当面の事業として、第一に引き続き賛同人を募るため、ニュースレターの発行等広報を強化すること、第二にホームページの開設等Webサイトを充実すること、第三に生駒市との協議を進め、今後も協働して事業展開を進めること、最後に次回賛同人会議を来年1月中旬頃に開催すること、以上を確認して終了しました。

11月6日付奈良新聞に記事掲載

13 地域総合 平成18年（2006年）11月6日

**東西**

日本の校の在日韓人の受け入れ態勢は、男女の体質からすると、異文化の受け入れに課題がある。在日韓人の受け入れ態勢は、男女の体質からすると、異文化の受け入れに課題がある。在日韓人の受け入れ態勢は、男女の体質からすると、異文化の受け入れに課題がある。

いこま国際交流協会の発足に向け奔走する李和子さん

李和子さんは、在日韓人の受け入れ態勢を改善するために、いこま国際交流協会を設立し、事務局長に就任しました。李さんは、在日韓人の受け入れ態勢を改善するために、いこま国際交流協会を設立し、事務局長に就任しました。